

学生の思考力を高める レポート課題の設計

日時：2017年 **6** 月 **23** 日（金）15:00～17:30（受付14:30～）

会場：東北大学附属図書館本館 2階 グローバル学習室

* 参加費無料（定員30名）

レポートを採点する中で、形式的には整っているものの、あまり頭を使って書いていないというレポートに出会ったことはありませんか。また逆に、クオリティはそれほど高くないものの、学生が問題と格闘して思考を巡らせていると感じられるものもあったのではないのでしょうか。

どのようなレポートを高く評価すべきかは、「そもそも何のためにレポートを書かしているのか」という問題と密接に関わっています。本セミナーでは、レポート論題（「～について説明せよ」などの教員からの指示文）の検討を中心に、レポート課題をどのように設計すべきかを議論します。

[関連資料]

東北大学学務審議会/東北大学高度教養教育・学生支援機構（2017）『東北大学レポート指南書』
成瀬尚志編（2016）『学生を思考にいざなうレポート課題』ひつじ書房



プログラム

15:00- 開会挨拶

15:05- 講演「東北大学附属図書館におけるライティング支援」

吉植庄栄（東北大学附属図書館情報サービス課参考調査係長）

15:20- ワークショップ「学生の思考力を高めるレポート課題の設計」

成瀬尚志（長崎大学大学教育イノベーションセンター准教授）

17:25- 閉会挨拶

[参加申込み方法]

東北大学高度教養教育・学生支援機構HP（<http://www.ihe.tohoku.ac.jp>）の「イベント申込み」より、**6/16(金) まで**にお申込みください。

（定員に達した場合は、期日前に申し込みを締め切ります。）

主催：東北大学高度教養教育・学生支援機構
言語・文化教育センター

協力：東北大学附属図書館

問い合わせ：菅谷奈津恵

[sugaya\[a\]m.tohoku.ac.jp](mailto:sugaya[a]m.tohoku.ac.jp)

